

5 計画の実現に向けて

5-1 多様な主体の連携による推進体制

(1) 市民や市民活動団体・民間事業者・行政の役割と協働の推進

計画の実効性を高め、各施策を円滑に進めるためには、様々な主体が個々に取り組むだけではなく、協働しながら取り組むことが重要です。そのため、市民や市民活動団体・民間事業者・行政などがそれぞれの役割により、協働しながら計画の実現に向けて、取り組めます。

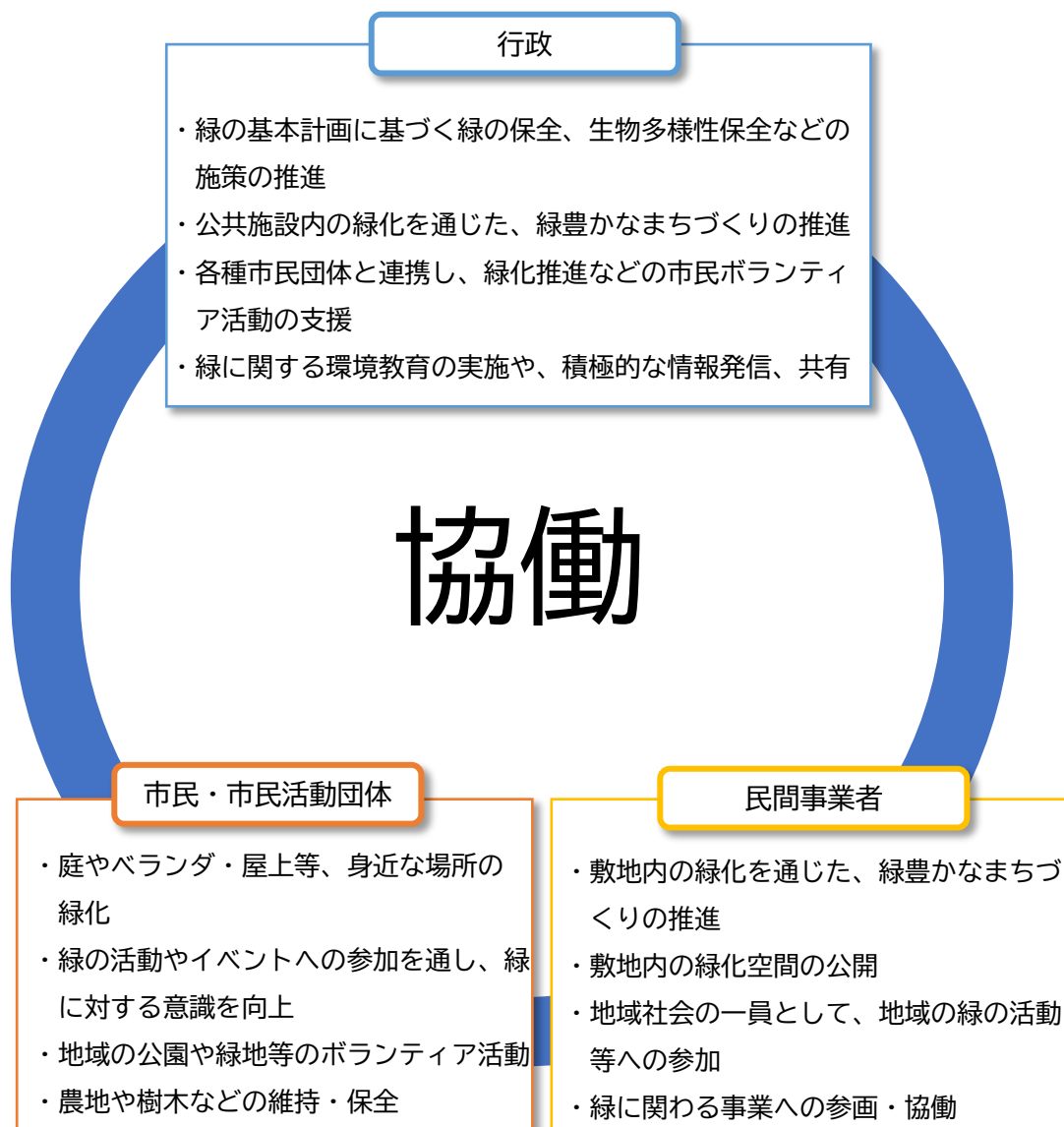


図 5-1 各主体の役割

5-2 進捗管理

本計画の実現に向けた施策の取組みを効果的に進めるために、定期的に庁内で個別施策の実施状況や、計画目標の達成状況やについて点検・評価を行い、環境審議会に報告するとともに、PDCA サイクルに沿って取り組み内容の改善につなげます。

計画期間の最終年度にあたる令和 16（2034）年度に、目標の達成状況及び施策の実施状況を評価し、計画の見直しを行います。

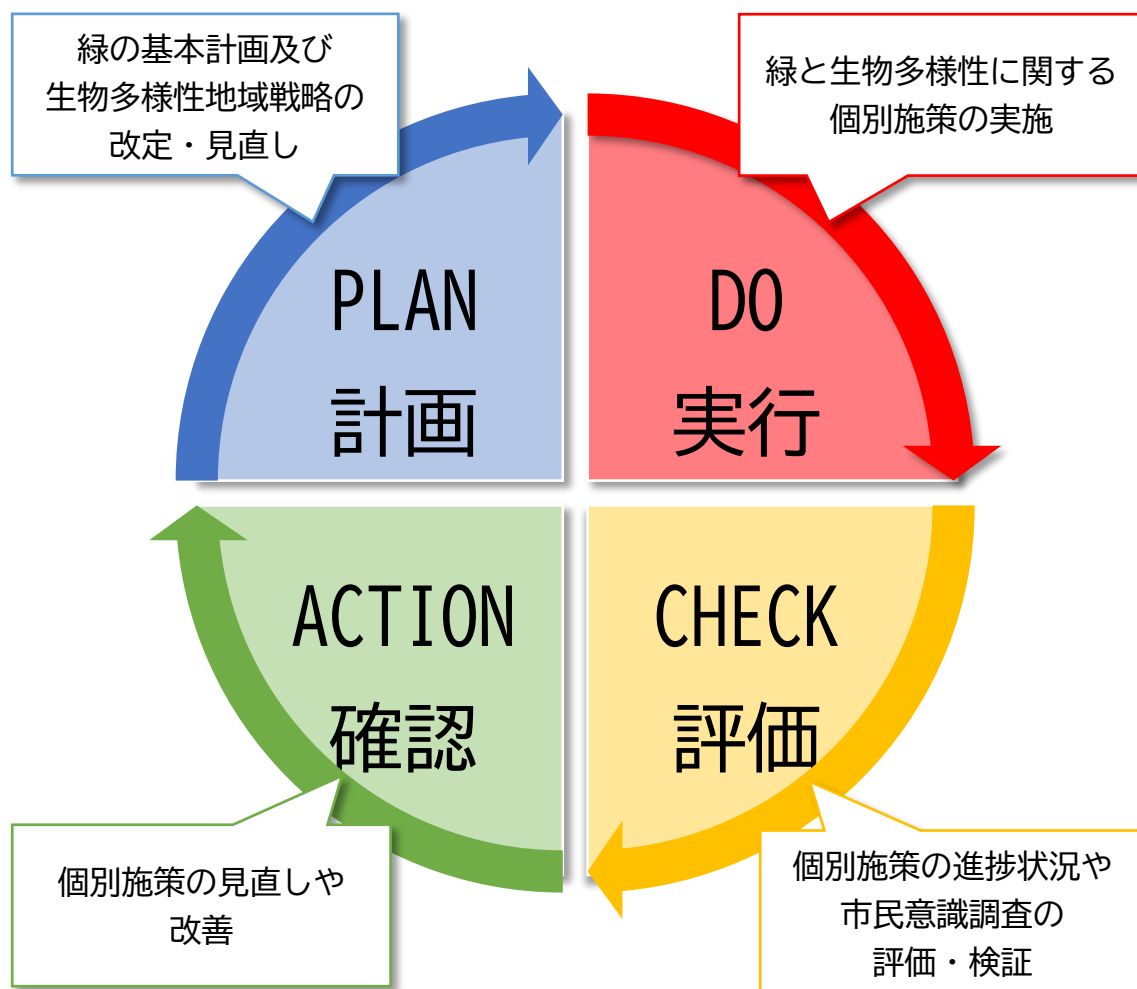


図 5-2 計画の進行管理サイクル（PDCA サイクル）